

(啓佑学園・第二啓佑学園)

評価結果後改善が求められる点と改善策	
1	<p>&lt;マニュアルの整備&gt;</p> <p>実施記録, 関係書類は良く整理され, 纏められているが, 調査項目のマニュアルの整備が不十分である。是非, リスト化し一つのファイルに収められることを望みます。</p> <p>・調査項目に記載されているマニュアルについて不足の物は, 既存の個別に対応方法が記載された書類等からマニュアル化します。既存のマニュアルで, 既に更新となっているのに古いものがつづられているところは早急に最新のものとの差し替えます。</p>
2	<p>&lt;生活支援の効率化&gt;</p> <p>限られた時間の中で, 日夜サービス向上に向けて努力している姿には頭の下がる思いです。ただ, 昨今の職員確保の困難な中で「もう少し外出の機会を与えてほしい」, 「防げる怪我が多いのでは」等家族の声に応えるためにも, 効率的な人員の配置等, 職員と協議を重ね, 合意点を見いだせることを期待したい。</p> <p>・年間計画で通院に併せた外出などの工夫を行い, 外出の機会を増やせるよう取り組んでいきます。</p> <p>・怪我への対応は障害特性について学ぶことやヒヤリハット・事故報告などで検証し事故防止に努めていくことで対応していきます。</p> <p>・職員との協議については管理監督職員と職員の面接を定期的実施できるように計画して取り組んでいきます。</p>